

## JCHO湯布院病院 地域協議会議事録

開催日時 平成30年7月18日(水) 18時30分より19時30分

開催会場 JCHO湯布院病院 2階 第1・2会議室

出席者 外部委員 5名

大分郡市医師会副会長 岩男裕二郎、大分県中部保健所長 前田泰久  
由布市健康増進課長 馬見塚美由紀、由布市福祉事務所長 栗嶋忠英  
吉村歯科名誉院長 吉村幸治

院内委員 5名

院長 根橋良雄、副院長 井上龍誠、事務部長 堀川利美  
看護部長 永野美智代、地域連携室長 佐藤 史

配布資料 議事次第、地域協議会設置規程、概況書、平成30年度活動実績および計画

冒頭、病院より、地域協議会について委員名簿、議事録(匿名化)をホームページで掲載する旨の説明がなされ、了承を得た。

### 1. (病院)

平素より、当院の活動運営については、ご協力、ご理解いただきまして有難うございます。例年は、冬に1回の開催でしたが、これからは出来る限り多くのご意見をいただきたく、今年度より2回の開催とさせていただきたいと思っております。限られた時間ですがさまざまなご意見をいただいて、当院は活動していきたいと思っております。

### 2. 委員紹介

委員の紹介が行われた。

### 3. 議題

#### ・湯布院病院地域協議会設置規程の一部改正について

第3条に委員の任期は2年とする。を追記したいと思っております。これは、前回の会議の際、辞退者がため、改めて、規程を確認の上2年を追記することにしました。委員の了承を得た。

#### ・湯布院病院の現況について

資料に基づき説明があった。(主な説明事項)

- ①病院の病床数を4月より、1棟減らして、実働183床である。
- ②沿革について、昭和37年10月の開設から平成30年4月までの主な出来事について。
- ③職員数が平成29年4月が382名であったが、平成30年7月が341名となり、41名の減となっている。
- ④新たな資料として、医師名簿を添付した。

・平成30年度の活動実績および計画

資料に基づき説明があった。(主な説明事項)

- ①4月に医師退職により、心療内科を休診したが、6月より精神科の非常勤医師の確保により再開した。
- ②平成31年2月28日に日本医療マネジメント学会を当院で開催する。
- ③ゆふいん温泉祭りに看護師2名を派遣した。
- ④地域ケア会議専門職派遣について、計44回の派遣予定である。
- ⑤由布市地域包括ケア推進協議会へ参加した。大分JRATの災害支援として、西日本豪雨に対する対策本部を7月12日に立ち上げた。

#### 4. 委員からのご意見

(A委員)

6月から、非常勤の先生を含めて外来の体制が整ったと言う事ですが、心療内科が6月1日から再開したことを、回りの先生方は、知らないのではないのでしょうか。医療施設に伝わっていますか。できれば心療内科には、当院も紹介したい。常勤医師、非常勤医師の外来体制については、湯布院町内の病院は早く知りたいと思う。ご紹介も出来ますので速報で、教えていただけないのでしょうか。

地域包括(ケア病棟)については、積極的にご紹介したいと思いますので連絡をいただければ非常に助かります。

(病院)

即時に伝えるべきでした。現在広報誌も作成していますが、遅れている状況です。申し訳ありません。

(A委員)

訪問リハ、訪問看護の体制は変わってないですか。

(病院)

訪問リハについては、改定等に伴って、今後、どのように対応ができるのか、これから、十分に検討したい。また、訪問看護の体制は変わりません。現行どおりで動いています。

(A 委員)

訪問についてですが、地域包括支援の方とか、ケアマネージャーさんの方で、後手後手になって、湯布院病院さんにご迷惑をおかけしていることになっていると思う。主治医意見書を書かせていただくんですが、「訪問リハを策定しました。」という報告が、僕らになくて、訪問の指導書が湯布院病院さんから、ポンと送ってくる。「訪問看護がいつから始まりますよ」と、事前に教えていただけなくて、日付けのところについてご迷惑をおかけすることになる。何日から始まりますので先に書類を送ってくださいと。申し訳ないが今は後付になって。ケアマネージャーさんからの連絡がなくて。えっ、この人、訪問リハしてるのということが、後からしかわからない。うちに受診をしてないので書きようがない。計画書をお願いしようにも、主治医のところを受診が無いと、書けない。その日付が起算日になるのでそれまでの診療報酬が削られてしまうのではないかと。

ケアマネージャーさんが組んでいるけど、知らせてもらわないことが結構あるので、そこだけは、組むときに強く言っただけの方がよいと思います。

もったいないなと思います。

(B 委員)

湯布院病院さんには、リハ職員の派遣については、こちらの方からかなり無理なお願いを依頼してしまっている。ほんとに助かっている状況です。専門職の派遣についても、感謝しています。地域包括協議会についても事務会議や色んなところに入っている。研修会においても、こちらの相談員さんのケース発表に協力して頂いて、それを基に、皆さんと協議しています。いつもお願いをさせていただいて感謝しています。

湯布院温泉祭りにも救護に出させていただいて、有難うございます。

(C 委員)

歯科医の立場から、歯科衛生士を早期に常勤雇用して頂いて、病院が先進的に口腔ケアに努めているのに対し、敬意を表したい。できれば、市の方も、歯科衛生士を雇用していただければありがたい。

ちょっと赤字のことも気になりますが、頑張っていたきたい。

(病院)

赤字についてはいろんな要因はありますが、4月に1病棟休止したことが1番の原因で、休止の要因は2つあります。

①平成30年度の春の看護師の採用数が予定より少なかったこと。看護師が不足していると病棟運営ができないので、やむなく休棟にしました。看護師の採用については、地震があって、湯布院という地に不安があり、親御さんが応募を見合わせていることが、いまだ続いていることがあります。確保に関しては、看護部長を初め、積極的に看護学校を訪問していま

す。

②医師の退職により、医師一人当たりの患者数が増えていること。医師が限度を超えて、患者を診ると健康管理に問題が出て、辞職という事も危惧されます。医師の退職に伴って、患者が減ることも予測していましたが、それ以上のものでありました。今後、根本的に対応することは医師、看護師を確保することです。

湯布院地区の3つの病院がきちっと活動していき、これからの地域医療のためにもスタッフをしっかりと確保して、充実させていきたい。がっちりと連携して、医療を維持していきたい。

大分大学にも、医師確保の事情を説明して、事情はわかっています。自治体のバックアップも必要だと考えています。病院のためだけではなく、由布市、湯布院のために医療を充実したいと考えていることをご理解いただきたい。

(C 委員)

保養ホームの今後のビジョンは？

(病院)

私が赴任した時には、閉鎖が決まってまして、簿価1円となっていました。建物はありますが、消滅したのと同じです。再開はできない状態です。何らかの計画をたてた上で、壊すことはあるかも知れませんが、現状は保留となっています。

(A 委員)

地域包括病棟の稼働率は？いいんですか。

(病院)

80%位です。

(A 委員)

まだまだ、ご紹介することができると思いますが、どういう方を地域包括ケア病棟に、ご紹介するのが一番いいのか教えていただければ、いいのかな。また、感染症や、急性期の方はうちが療養型なので、十分なことができないので、一般病棟にお願いしたりするので・・・ベッドの状況を教えていただきました。それがあれば、特に専門性がある病床等をアピールすれば、医師が1人2人の開業医から見ると、8人の医師がいれば頼りにできるので、どの病棟がどの位空いているのかという情報がしっかりほしいと思います。

(病院)

色々な役割の病棟を抱えているが、どれも満床ではありません。紹介の内容を問わず、受け入れるキャパはあります。どういうケースでも相談を受けられます。

(C 委員)

医療機関の連携や退院後の患者さんの対応とかが必要なので、社会福祉士という職種がないのですが、いますか。

(病院)

JCHO では社会福祉士を医療社会事業専門員と言っており、在職しています。

(病院)

先生にアドバイスいただいた、空床のご案内については、連携室がさっそく取り組みます。

(A 委員)

うちは、45 床が療養型なのですが、入院患者 30 人を超えると実働として、今の看護師数では足りなくなります。それで療養型でお預かりした急性期の患者さんを紹介し、また、逆紹介していただければ、いい形で連携できます。

(A 委員)

当院は通りすがりの外国人が多いです。子供さんの症状を親御さんから聞いて、僕等がどれくらい把握できるか、わかりません。行政の方で、観光と、からめてうまくやってくれもらえれば。無料のコールセンターでどうなのか、相手のことがどれだけ信用できるのか、またしっかりしているのか。

外国人の観光客は、診療費のことでも、深夜加算や、診断書類の金額を説明してもなかなか通じなく困ります。

(病院)

心肺停止の方がみえて、家族に蘇生は難しいと言っても説明が通じない。その後の処理についても翻訳システムができてないと難しい。

(病院)

外国人旅行者対応で、多言語コールセンターに連絡すると無料で対応してもらえます。

(A 委員)

多言語コールセンターに関するパンフレットをいただければと思います。

(B 委員)

私も、本日パンフレットをいただければ。

(病院)

他に何か、ありませんか。それでは、丁度時間となりましたので、これを持ちまして地域協  
議会を終了します。どうもありがとうございました。

〈 了 〉